おこづかい帳の使い方

≪目標≫

　・おこづかい帳を使って、おこづかいを管理することができる。

　・物や金銭の大切さにきづく。

　・はたらくことの大切さを学ぶ（お金＝対価）。

≪展開≫

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時間** | **学習活動** | **資料** |
| 5  5  20  5 | 1. 先月のおこづかいの使い方を振り返る。   （問）先月はおこづかいをいくら使って、今どれくらい残ってますか？   1. 本時のめあてを確認する。   学習課題：  上手にお金を管理する方法を身に付けよう   1. おこづかいを管理するための方法を考える。   （問）どうしたら上手にお金を管理できるでしょう？  （説）「おこづかい帳」をつけると上手にお金を管理できます。   1. スライドに沿っておこづかい帳を書く。   　　手順  　　・目標を立てる  　　・入ったお金、出たお金、残ったお金を記入する  　　・目標のお金をためられたか確認する   1. 上手にお金を管理するポイントをまとめる。   （問）おこづかい帳を書いたら、どんなことが分かったでしょう？  （説）上手にお金を管理するポイントは３つです。  ①なんで貯めるの？を考える  ②お金を計画的につかう  ③お金の大切さが分かる人になる | スライドＰ2  スライドＰ3～  スライドＰ16 |